総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

地域人材ネット

半農半Xコンセプトの提唱、人や地域の魅力（＝X）の可視化

塩見直紀　（　しおみなおき　）

半農半X研究所　代表

○ 登録者情報

所在地

略歴

1965年京都府綾部市生まれ。京都市立芸術大学大学院美術研究科（メディア・アート領域）博士後期課程単位取得退学。美術博士。90年代半ばころより、21世紀の生き方、暮らし方として、「半農半X（エックス＝天職）」コンセプトを提唱。訳書は台湾、中国、韓国、ベトナムにもひろがり、海外講演やワークショップもおこなう。半農半Xデザインスクール、綾部ローカルビジネスデザインスクール、スモールビジネス女性起業塾、コンセプトスクールなど、講座、ワークショップ（自己探究から地域資源発見、ローカルビジネス創造、まちづくりまで）も多数おこなってきた。「１人１研究所社会」「天職観光」「Local AtoZ」も提唱。
ひとや地域の魅力等を古典的編集手法でまとめる「Local AtoZ」プロジェクトや「未来の問題集」（アイデアブック「地域資源から新しいアイデアを生み出す問題集【市区町村編】」）など、「人や地域のX（魅力、可能性、潜在性）の可視化」をめざすローカルメディア創造、教材開発もおこなう。
2021年春より、一人っ子である妻の故郷・山口県下関市に移住。2016年から5年間、福知山公立大学地域経営学部の特任准教授をつとめる。

著書・論文等

単著『塩見直紀の京都発コンセプト88～半農半Xから１人１研究所まで』（京都新聞出版センター、2023）
単著『半農半X的 これからの生き方キーワードAtoZ』（農文協、2023）
共編著『半農半X～これまで・これから』（創森社、2021）
単著『半農半Xという生き方【決定版】』（ちくま文庫、2014）
共編著『半農半Xの種を播く』（共編著、コモンズ、2007）　など多数

○ 半農半Xコンセプトの提唱、人や地域の魅力（＝X）の可視化

取組の内容

21世紀の生き方、暮らし方として、「半農半X（エックス＝天職）」コンセプトを30年前から提唱。背景は環境問題（持続可能性）と天職問題（生きる意味、どう生きるか）。コンセプトは国から市町村などの政策にも導入されてきた。半農半X本は台湾、中国、韓国、ベトナムにもひろがり、海外講演やワークショップもおこなう。持続可能なライフスタイル、移住政策、みんなのXを活かしたまちづくり（使命多様性）、観光分野（天職観光）などにもコンセプトは活かされる。

京都府南丹市日吉町の2つの集落（中世木、殿田）のそれぞれの魅力をAtoZ26のキーワードでまとめるワークショップをおこない、CDジャケットの冊子にしました。
※データはAtoZ専用サイトで公開中です。

福岡県香春町の地域おこし協力隊の方からの依頼で、町の魅力をAtoZでまとめるワークショップを行い、CDジャケットサイズの冊子にまとめました。
※データはAtoZ専用サイトで公開中です。

実績

半農半X本の提唱（出版、講演、ワークショップなど）で、農に関心をもつ子育て世代、２０～４０代が増え、また地方に関心をもつ世代も増えた。エックスの面では、自身の天与の才を周囲に活かし、社会起業家として、貢献する若い世代も多く、これからの時代を担う人材育成をおこなってきた。半農半Xコンセプトが政策化され、半農半Xを意識した移住施策も多い。

工夫した点や苦労した点

半農半Xコンセプトの哲学を深め、わかりやすく伝え、情報発信し続けること。自身も率先垂範、実践し続けたこと。

ひとことPR

　９０年ころ（20代半ば）、環境問題と出合い、これからの時代をどう生き、どう暮らしていったらいいのか、考えるなかでふと
生まれたのが「半農半X」という考え方です。いま半農半Xは海を渡り、台湾、中国、韓国、ベトナムにもひろがっています。農ある暮らしと天与の才を世に活かす半農半Xは日本の地方に必ず福音となると確信しています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています（複数の分野に該当するものもあります）。

1.地域資源を活用した地域経済循環		2.まちなか再生	
	地場産品発掘・販路開拓		中心市街地活性化
	6次産業化		空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○	経営資源の引継（事業承継等）・起業支援		商店街活性化
	地域中核企業等の支援		その他
	その他		
3.生活機能の維持		4.環境保全・SDGs	
	地域医療・福祉		分散型エネルギーシステム
	地域交通		地球温暖化対策
○	集落機能の確保		廃棄物・リサイクル対策
	その他	○	その他　　持続可能なライフスタイル
5.防災減災・危機管理		6.観光振興・交流	
	建築物耐震化・長寿命化		DMOとの連携
	地区防災計画		インバウンド対応
	BCP	○	民泊・農泊
	避難所運営		地域おこし協力隊の推進
	感染症対策	○	その他
	その他		
7.関係人口の創出・拡大		8.移住・定住促進	
○	滞在・活動の場づくり	○	起業・事業承継等支援
	地域おこし協力隊の推進		空地・空家対策
○	地域と関係人口の協働		地域おこし協力隊の推進
	その他		その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援		10.地域づくり人材の育成・教育	
	結婚・出産・子育て支援	○	人材研修
	働き方改革	○	ふるさと教育
	子どもの貧困対策	○	地域と教育機関の連携（高校魅力化・域学連携等
	その他		その他
11．自治体経営イノベーション		12.シティプロモーション・地域PR	
	財政マネジメント（公共施設管理・公会計整備）	○	地域ブランディング
	官民連携（PPP・PFI）	○	メディア活用策
	自治体間連携		効果の把握・評価
	住民参加		その他
	EBPMに基づく政策立案		
	その他		

関連ホームページ

塩見直紀公式フェイスブック	https://www.facebook.com/xforshiomi.naoki
塩見直紀公式ブログ	https://plaza.rakuten.co.jp/simpleandmission/
Local AtoZ専用HP	https://atozconcept.net/

連絡先

メールアドレス	conceptforx〔アットマーク〕gmail.com		

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。